

第61回

かすが日曜シネマ

『ローマの休日』を生み出した脚本家の真実の物語

第88回
アカデミー賞
主演男優賞 (ブライアン・クラランストン)
ノミネート

第73回
ゴールデングローブ賞
ドラマ部門
主演男優賞 (ブライアン・クラランストン)
助演女優賞 (ヘレン・ミレン) ノミネート



2017
5/28
(日)
いい映画やってます

トランボ

ハリウッドに最も嫌われた男

ブライアン・クラランストン ダイアン・レイン AND ヘレン・ミレン



ルイス・C・K



エル・ファニング



ジョン・グッドマン



マイケル・スタールバーグ



trumbo-movie.jp

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



各回とも映画の
背景がよくわかる

ミニートク15分



上演時間 124分

① 10:15～〔開場10時〕

② 13:45～〔開場13時30分〕

③ 16:45～〔開場16時30分〕

『ローマの休日』『スパルタカス』

『ジョニーは戦場へ行った』『パピヨン』を
世に送り出した稀代の脚本家トランボ

ハリウッドから嫌われながらも 偽名でアカデミー賞®を 2度も受賞した感動の実話



INTRODUCTION

“永遠の妖精”オードリー・ヘプバーンの可憐な美しさとともに語り継がれる『ローマの休日』は、恋愛映画の不朽の名作として世界中で愛されているが、誰がこの物語を思いつき、脚本を書いたのかを知る人はほとんどいない。本編にクレジットされなかった真の作者ダルトン・トランボは、いわれなき汚名を着せられてハリウッドから追放され、栄えあるアカデミー賞®のオスカー像を受け取ることもできなかったのだ。

そんな『ローマの休日』を書いた男のあまりにも数奇な運命をたどった本作は、稀代の脚本家トランボの苦難と復活の軌跡を映画化した実録ドラマである。1940年代～1950年代にハリウッドを震撼させた赤狩りによって、長らく偽名での創作活動を強いられたトランボが、

愛する家族の支えを得て不屈の闘いを繰り広げる姿は、観る者の心を揺さぶってやまない。

TVシリーズ「ブレイキング・バッド」で絶賛を博したブライアン・クラinstonが、アカデミー賞®主演男優賞にノミネートされた名演技を披露し、固い信念を貫いたトランボの型破りでユーモアに満ちた生き様を体現。激動期のハリウッドの内幕をきめ細やかに描くとともに、言論や思想の自由という現代に通じるテーマを追求した映像世界はエンターテインメントとしても一級品で、観る者にかげがえのない発見と感動をもたらしてくれる。



STORY

第二次世界大戦後、赤狩りが猛威をふるうアメリカ。その理不尽な弾圧はハリウッドにもおよび、売れっ子脚本家トランボは議会での証言を拒んだという理由で投獄されてしまう。やがて出所し、最愛の家族のもとに戻るトランボだったが、すでにハリウッドでのキャリアを絶たれた彼には仕事が無かった。しかし友人にこっそり脚本を託した『ローマの休日』に続き、偽名で書いた別の作品でもアカデミー賞®に輝いたトランボは、再起への道を力強く歩み出すのだった……。

冷戦下にハリウッドを襲った赤狩りとは？

ソ連との冷戦時代、政府が共産主義者とその同調者を取り締まった運動のこと。中心的な役目を担った下院非米活動委員会(HUAC)は、疑いの目を向けたハリウッドの映画人を公聴会に召集。最初の標的となり、証言を拒否して議会侮辱罪に問われた10人は“ハリウッド・テン”と呼ばれ、そのうち最も有名なのが本作の主人公ダルトン・トランボである。

トランボ

ハリウッドに最も嫌われた男

監督:ジェイ・ローチ(『ミート・ザ・ペアレンツ』) 脚本:ジョン・マクナ马拉
原作:ブルース・クック(『トランボ ハリウッドに最も嫌われた男』世界文化社刊)
出演:ブライアン・クラinston(『ブレイキング・バッド』TVシリーズ)、
ダイアン・レイ(『運命の女』『トスカナの休日』)、エル・ファニング(『マレフィセント』)、
ヘレン・ミレン(『クイーン』『黄金のアデレー 名画の帰還』)

www.facebook.com/eigatrumbo
@movie_trumbo

trumbo-movie.jp

原題:TRUMBO 2015年/アメリカ/124分/カラー/ビスタ/5.1ch 字幕翻訳:李静華 配給:東北新社 STAR CHANNEL MOVIES ©2015 Trumbo Productions, LLC. ALL RIGHTS RESERVED

5/28(日) 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



各回とも映画の背景がよくわかる
15分のミニトーク付き



上映時間
124分

① 10:15~
[開場10時]

② 13:45~
[開場13時30分]

③ 16:45~
[開場16時30分]



セリフや情景をイヤホンで案内する
音声ガイド付き

発売日 3月5日(日)9:00~

取扱い 〈窓口販売〉文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ(9:00~18:00)
春日井市東部市民センター(9:00~12:00、13:00~17:00)

〈電話予約〉TEL 0568-85-6868

〈Web予約〉かすが市民文化財団のホームページより、
お申し込みいただけます。*Web会員登録(無料)必要

協力 ボイスケイン 主催・問合せ (公財)かすが市民文化財団 0568-85-6868 http://www.kasugai-bunka.jp

入場料 前売券/800円 当日券/1,000円 PiPi会員/700円 ※当日券同額
(税込、全自由席、上映時間指定、未就学児入場不可)

- 前売り完売の場合は、当日券の販売はありません。
- 各回ともに、チケットに表記されている入場整理番号順のご入場となります。
- 車イスでご来場予定の方は、ご予約の際にお申し出ください。
- チケット購入後の鑑賞時間の変更は、座席に余裕がある場合に限り、文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザにて、チケット1枚につき100円の変更手数料で承ります。

文化はかすがいい 検索